

コンサルテーション事業報告

事業の名称	教育実践・教育経営 サポート事業	事業代表者	小泉 祥一
対 象	小・中・高校の校長・教頭・教諭等、教育委員会の指導主事等		
目 的	学校の教育活動と経営活動の計画と評価について指導助言 小・中・高校の校長・教頭・教諭等への教育方法的・学校経営的援助 教育委員会の指導主事等への教育経営的援助		
実 施 日	毎月 1 回土曜日のほか不定期に実施	実 施 回 数	
		1 回程度／月	
実 施 場 所	小泉研究室、教育実践分析室、訪問先の学校等		
主なスタッフ	小泉祥一および東北大学教育学研究科に 在籍する大学院生	人 数	
		博士後期課程 7 名 博士前期課程 3 名	
スタッフの 活 動 内 容	教員の指導の下、大学院生全体で関わるもの 学校の教育活動と経営活動の計画と評価について検討 教育委員会の事業計画と評価について検討 博士後期課程の院生（教職経験ある者）が関わるもの 来談者との相談 教員が関わるもの 来談者との相談、指導助言		

<p>事業実施までの経緯と現在の事業内容 (主なもの)</p>	<p>これまでに宮城県宮城野高、仙南向山高、塩釜高、仙台高、仙台工業高、広瀬中、富沢中、桂小、愛子小の各学校評議員や学校評価助言者等を引き受け、学校評価の指導助言を行ってきている。また、校長研修、教頭研修、学年主任研修、初任者研修や学校事務職員研修等の研修会講師としての活動も行ってきた。さらに、宮城県学校評価システムおよび仙台市教員評価システムの検討委員として調査研究に関わり、学校評価や教員評価システムの確立にも関わってきた。そして、宮城県学力向上推進協議会会長として宮城県における児童生徒の学力向上事業の推進にも関わってきた。また、平成21年度から文部科学省の研究開発学校である七北田小学校の運営指導委員会委員長として、新教科(「地域共生科)」の開発にも携わり、平成23年度からは仙台市生徒指導問題等懇談会委員長として震災後の学校教育のあり方について指導助言してきている。このような中で、今後も学校現場や教育委員会からの個別の相談活動の増加も予想される。また、その内容については他の学校や教育委員会においても惹起する共通問題も多い。</p> <p>そこで、これまでの内容を教育委員会や学校、教師への指導助言内容として整理するとともに、蓄積、保存し、研究室として教育現場へのサポート・システムを形成する。そのことによってよりウイングを広げるとともに、大学の研究室としての社会貢献のあり方を検討することが可能となる。</p> <p>学校の教育活動と経営活動の計画と評価について指導助言を行う。</p> <p>①小・中・高校の校長・教頭・教諭等への教育方法的・学校経営的援助 ②教育委員会の指導主事等への教育経営的援助</p> <p>〔相談対象〕</p> <p>①教員・個人相談関係 9件 ②学校関係 27件 ③教育行政関係 19件 ④学校事務職関係 4件 ⑤マスコミ・報道・出版関係 12件 ⑥保護者関係 4件</p> <p>〔相談内容〕</p> <p>①学力形成、学力向上 ②教育課程経営 ③指導計画作成 ④学力評価、教育課程評価、授業評価 ⑤学校評価、学校経営 ⑥教員評価 ⑦校内研修・校内研究、授業研究 ⑧学校事務 ⑨不登校</p> <p>本年度は、上記の取り組み以外に、東日本大震災ボランティアスクール「ことばの移動教室」を立ち上げ、宮城野高、仙南向山高、浦戸中、田子中、桜丘中、桂小、南光台東小等の学校で詩の授業等を行っている。</p>
-------------------------------------	--